


採食地シートによる被害状況と対策の実施状況の把握

カワウの被害は、河川の構造や流況といった被害地の環境、放流する魚種、放流の時期によっても異なることから、地域の被害状況にあった対策を実施することが必要となります。したがって、被害地ごとに、カワウの飛来や被害等に関する情報を収集・整理した上で、講ずる対策を決定し、その行動計画を策定しておくことが肝要です。これらの情報は、収集してもばらばらになってしまっていては、宝の持ち腐れになってしまいます。いろいろな立場の人が利用しやすいまとめ方で、あまり労力をかけずに作れる「シート」形式での整理の仕方についてご紹介します。

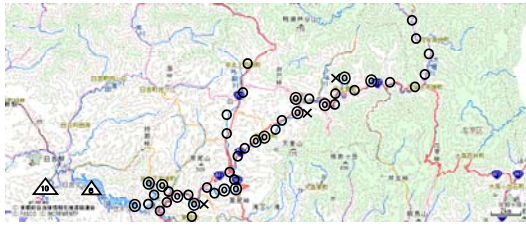
採食地シートと漁協対策カレンダー

採食地シートでは、利用する人が過去からの経緯も分かるように年度ごとにシートを更新します。主な記載内容は次のとおりです。漁協管内の地図、漁業権魚種とその利用方法、カワウの月別飛来状況、被害場所の図示、被害対策の実施状況などです。

採食地 シート		京都府		採食地番号(●)																	
漁協管内組合名 上桂川漁業協同組合																					
記入者氏名			記入年月日 平成22年7月19日																		
記入者連絡先		郵便番号 京都府右京区		E-mailアドレス																	
漁協管理水域 桂川(苗木ダムから上流)																					
河川管理官		京都府京畿土木事務所 河川砂防課		連絡先																	
地図																					
																					
利用の形態																					
魚種	アユ	アマゴ	ハエ	ウナギ	フナ	コイ	ゴリ														
約	○	○	○	○	○	○	○														
網	○	○	○	○	○	○	○														
やな																					
養殖																					
その他																					
カワウの飛来状況																					
調査結果の有無 あり(①へ) なし(②へ)																					
月別飛来数(1日当たり) (単位:羽)																					
2009年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月									
飛来数									50	89	84	53									
① 飛来数の年間の変化など、印象で結構ですので、書き入れてください アユの網漁に入る9月下旬から飛来し、今年度は時期も早く、数も多くなってきた。 大きな群れも、10日頃から30~50羽で飛来している。 11月から12月は、多い日は50羽の群れが2つ来る。																					
・ 今までに経験した群れで、もっとも多かった時期とおよその羽数 ・ 単別のおよその飛来数 (単位:羽) <table border="1" style="display: inline-table; margin-right: 20px;"> <tr> <th>第3~5月</th> <th>第6~8月</th> <th>第9~11月</th> <th>第12~2月</th> </tr> <tr> <td>40~50</td> <td>5~10</td> <td>10~50</td> <td>50~100</td> </tr> </table> ・ 付近のねぐらコロニー 日吉ダム(南丹市)						第3~5月	第6~8月	第9~11月	第12~2月	40~50	5~10	10~50	50~100								
第3~5月	第6~8月	第9~11月	第12~2月																		
40~50	5~10	10~50	50~100																		
・ ガンでも調査でのカワウ観測数(22年1月) <table border="1" style="display: inline-table; margin-right: 20px;"> <tr> <th>調査地点名</th> <th>個体数</th> <th>調査地点名</th> <th>個体数</th> </tr> <tr> <td>くみ谷池</td> <td>88</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>桂川-八木大橋</td> <td>24</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>平の沢池</td> <td>5</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>						調査地点名	個体数	調査地点名	個体数	くみ谷池	88			桂川-八木大橋	24			平の沢池	5		
調査地点名	個体数	調査地点名	個体数																		
くみ谷池	88																				
桂川-八木大橋	24																				
平の沢池	5																				

◆被害の状況(被害の場所と時期)

●被害がある場所 ○特に被害が多い場所 ○アユの放流場所 ◆魚取り施設場所 → 口



コメント ※ 特に被害の多い場所
 フナは放流しているが、生育していない。
 ハエは、秋まで広い範囲で飛来するが、冬になると飛来なくなる。
 飛来しているところは、カワウに食われている。アユも同じ状況。

被害魚種と被害が大きい時期	魚種	アユ	被害時期
	アユ	被害時期	4月~6月
	ハエ	被害時期	1月~5月、10月~12月
	アマゴ	被害時期	11月~5月
	ゴリ	被害時期	11月~5月、10月~12月
	コイ/フナ	被害時期	11月~5月

◆被害対策 (※ 有害鳥獣捕獲以外の対策について、書き入れてください)

対策内容	実施したものに○	時期	工夫した内容、効果など	ボウタイアで付いた場合は○を記入
ロケット電気	○	1月~6月、10月~12月	その他だけの効果	○
電音機	○	月~月、月~月		
鳥ごみ処理機	○	4月~6月	タダスアユ放流時期から逃る	
0.5kgの鳥り下げ		月~月、月~月		
鳥籠(1日に1籠)		月~月、月~月		
鳥籠(3日に1籠)	○	4月~6月		
鳥籠(1日に1籠)		月~月、月~月		
網使用にストル		月~月、月~月		
高山子		月~月、月~月		
放流時の保護		月~月、月~月		
放流時の工夫	○	月~月、月~月	湖への放流、魚のぼらつき	
魚の網れ場所監視		月~月、月~月		
		月~月、月~月		

※ 対策費として持ち出した費用 2009年度(53)万円、最も大きい被害 (人件費)

◆有害鳥獣捕獲・半群捕獲 2004年度実績 (単位:羽、円)

捕獲場所	右京区京北、左京区花骨	右京区中江、橋南
捕獲時期	2004年	2004年
捕獲期間	4月21日~6月10日	11月28日
許可数	12	12
捕獲数	7	3
捕獲費	35,000	
捕獲費の発生	数日の効果があり	数日の効果があり
捕獲費の費用	なし	なし

最近の捕獲数(有害・半群)の推移
 2007年 5羽 2008年 14羽 2009年 15羽

◆その他自由に記入ください
 漁業員で繁殖増加しているようですが、同じく上桂川管内で平成20年度から飛来数が増加。
 産卵期間に当たっている。産卵期間に、食べられ続けている。
 松枯れ山も多くあり、今後コロニーを作る場所が受け入れられる。
 広域一斉駆除等の対策をとらないと、被害の高層化と費用の負担が大きくなる。

図1. 京都府で作成している採食地シートの例(京都府提供)
 左のページでは漁業活動の状況やカワウの飛来状況をまとめ、右のページでは被害の状況とカワウ対策についてまとめる形になっている。

これらを地図や表にして示していきます。このような漁協単位のシートを都道府県ごとに束ねて、一覧にしたものを情報シートと呼びます。この情報シートでは、都道府県内の水系の図に、カワウのねぐら場所や、それぞれの採食地シートに被害のある地域を記入します（図2）。このような情報を元に、地域で立てた計画を持ち寄り、近隣の計画と調整したりすることで、効率的な対策を立てられるようになります。初めて作成するときは、少し時間がかかるかもしれませんが、一度作ってしまえば、後は変更箇所のみ更新していくことで、大切なデータを蓄積していくことができます。

漁協対策カレンダーは、採食地シートの被害対策の実施状況をもう少し詳しく月ごとにまとめたものです（図3）。漁業の流れとカワウの飛来数と実施された対策の内容を、カレンダーに書き込んでいきます。このカレンダーを作成することで、時期的な変化を把握できるようになります。

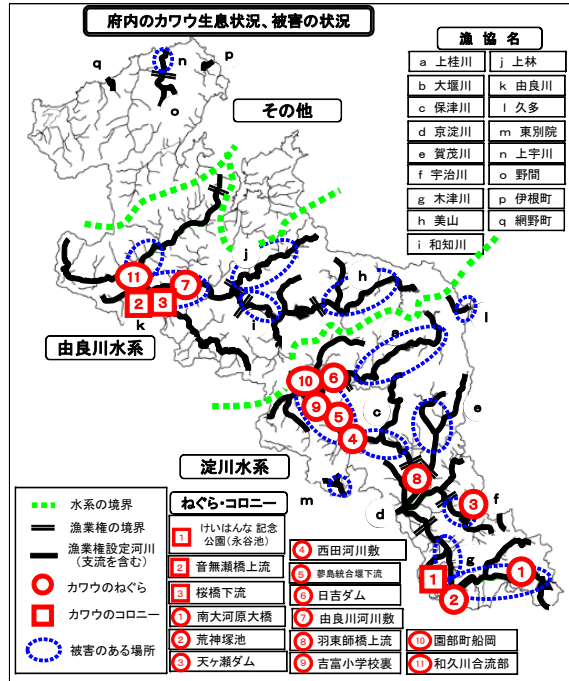


図2. 京都府のねぐらとコロニーの位置や漁協の位置をまとめた地図（京都府提供）

漁協対策カレンダー

採食地番号 書き入れないでください

漁業協同組合名 上桂川漁業協同組合				記入者名 洪谷洋幸				記入年月日 平成17年7月10日					
連絡先 住所				電話		FAX			E-MAIL				
				7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
漁業の流れ	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
(放流・採捕)	あゆ	あゆ	あゆ	あゆ	あゆ	あゆ			はえ	はえ	はえ	はえ	
	あまご	あまご						あまご	あまご	あまご	あまご	あまご	
	ごり	ごり						ごり	ごり	ごり	ごり	ごり	
	こい	こい						こい	こい	こい	こい	こい	
	ふな	ふな						ふな	ふな	ふな	ふな	ふな	
カワウ飛来数	○	○	◇	◇	◇	○	○	○	◎	◎	◎	○	
※一日	20	20	2	2	2	20	20	20	50	50	50	20	
月別	600	600	60	60	60	600	600	600	1500	1500	1500	600	
被害対策													
見回り		○	○	○	○	○							
薬山子													
テグス		○	○	○	○	○							
放流方法													
出役(119人)						○	○						
有害捕獲	○	○	○	○						○	○	○	
駆除数	11羽捕獲												
協議会参加													

図3. 京都府で作成している漁協対策カレンダー（京都府提供）